

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 27 日

事業ドレミファソライズFC筑西

保護者等数(児童数)23 回収数20 割合86%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	95%	5%	0%	室内でサッカーを行う際、照明やガラス、壁等につづからないか心配。	蛍光灯には全てカバーを設置。角には緩衝材を付けて対応。ボールも柔らかい3号球を使用している。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	85%	15%	0%	職員の人数が何人必要か分からない。	説明済。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	70%	25%	5%	階段が危険。	必ず職員が付き添います。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	80%	20%	0%		今後も必要に応じて、アセスメントやモニタリングを実施していきたい。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	90%	10%	0%		毎日練習メニューは変更しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	35%	50%	15%	必要性を感じていない。	サッカー療育がメインなので交流は少ない。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	95%	5%	0%		契約時に説明を行っています。法改正時には、お知らせを配布。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	90%	10%	0%		毎日、指導員が送迎時にお話をさせていただいています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	65%	25%	10%		お子様の特性に寄り添い、臨機応変に支援の対応をしています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	35%	35%	30%		コロナ渦のため延期。(年1回の実施を予定。)
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85%	15%	0%		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	5%	0%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	95%	5%	0%		保護者会や新聞などで、更に周知を図っていきたい。
14 個人情報に十分注意しているか	95%	5%	0%		SNSに児童写真をアップするときには、必ずモザイクをかけています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	60%	40%	0%		契約時以外の広報が少なかったことを反省。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	45%	55%	0%		年2回の避難訓練を実施するとともに、広報活動を行っていきたい。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%	0%	楽しみにしています。	今後も継続していきたい。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%		子どもたちだけでなく、保護者にも安心して利用できる居場所作りを心がけています。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。